

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 1 月 7 日(2025.1.7)

【公開番号】特開 2024-126722(P2024-126722A)
【公開日】令和 6 年 9 月 20 日(2024.9.20)
【年通号数】公開公報(特許)2024-177
【出願番号】特願 2023-35297(P2023-35297)
【国際特許分類】
A 6 3 F 5/04(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 5/04 6 0 1 C

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 12 月 23 日(2024.12.23)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

前扉を有しており、

リールを有しており、

遊技の進行を制御する第 1 制御基板を有しており、

所定のモータを制御するモータ基板を有しており、

前扉には、リール表示窓を有しており、

第 1 制御基板とモータ基板とは、所定のケーブルで接続されており、

前扉が閉鎖しており、第 1 制御基板とモータ基板とを接続する所定のケーブルにおける第 1 制御基板側との接続が解除されている所定の状況にて、リール表示窓を介して当該所定のケーブルが視認可能であり、

30

前扉が閉鎖しており、第 1 制御基板とモータ基板とを接続する所定のケーブルにおけるモータ基板側との接続が解除されている特定の状況にて、リール表示窓を介して当該所定のケーブルが視認可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0005
【補正方法】変更
【補正の内容】

40

【0005】
本態様に係る遊技機は、
前扉を有しており、
リールを有しており、

遊技の進行を制御する第 1 制御基板を有しており、

所定のモータを制御するモータ基板を有しており、

前扉には、リール表示窓を有しており、

第 1 制御基板とモータ基板とは、所定のケーブルで接続されており、

前扉が閉鎖しており、第 1 制御基板とモータ基板とを接続する所定のケーブルにおける第 1 制御基板側との接続が解除されている所定の状況にて、リール表示窓を介して当該所定

50

のケーブルが視認可能であり、
前扉が閉鎖しており、第 1 制御基板とモータ基板とを接続する所定のケーブルにおけるモ
ータ基板側との接続が解除されている特定の状況にて、リール表示窓を介して当該所定の
ケーブルが視認可能である
ことを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50